



入札公告

下記のとおり一般競争入札を行いますので、公告します。

令和3年8月30日

発注者名 独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場
牧場長 瀧本 昌彦



1 契約概要等

- (1) 件名 物品「豚検定飼料（バラ）ほか3品目」の購入に係る一般競争入札（単価契約）
- (2) 仕様等 別紙仕様書のとおり
- (3) 契約期間 令和3年10月1日～令和3年12月31日
- (4) 納入方法 品目発注の都度、指定場所に納入すること。※詳細は、入札説明書による。
- (5) 納品場所 独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場（SPF豚舎地区）
- (6) 契約方法 上記（1）の件名について、
下記の各飼料毎の総価方式による価格競争入札（単価契約）（消費税及び地方消費税相当額を除いた金額）
 - ・豚検定飼料（別紙1の①）
 - ・種豚用飼料（別紙1の②）
 - ・子豚用飼料（別紙1の③）
 - ・育成・肥育豚用飼料（別紙1の④）

2 競争参加資格

次に掲げる条件を全て満たしている者であること。

- (1) 独立行政法人家畜改良センター契約事務取扱規程（以下「取扱規程」という）第8条及び第9条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ているものは、同条中、特別の事由がある場合に該当する。
- (2) 令和元・2・3年度国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は独立行政法人家畜改良センターの競争参加資格のいずれかにおいて「物品の販売」に係る等級が「A」、「B」、「C」又は「D」に格付けされている者、又は当該競争参加資格を有していないもので、入札日時までに競争参加資格審査を受け、競争参加資格者名簿に登録され、当該等級に格付けされた者であること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、国又は独立行政法人家畜改良センターが別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（（2）の再確認を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 独立行政法人家畜改良センターの契約に係る指名停止の措置要領に基づき、指名停止を受けている者は、その期間中でないこと。
- (5) 当該入札公告に係る入札説明書を受領した者であること。

【注意】入札説明書を受領しないと、入札に参加できません。

3 入札手続等

(1) 担当部局

〒886-0004 宮崎県小林市細野5157-29

独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場 総務課

電話0984-23-3500 ファクシミリ0984-24-0953

(2) 入札説明書の交付期間及び方法

本公告日から令和3年9月17日（金）までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く、9時00分から17時00分（12時00分から13時00分を除く）まで上記3（1）の場所において交付する。

なお、郵送による交付を希望する場合は、A4判が入る返信用封筒に住所、会社名及び担当者氏名など所要事項を記入のうえ200円分の切手を貼付し上記3（1）の場所に送付すること。

また、電子媒体（FAX等）による交付を希望する場合は、上記3（1）まで電話連絡すること。

(3) 入札説明会開催

開催しない。

(4) 入札説明書に対する質問

入札説明書に対する質問がある場合には、次に従い書面（様式は自由）により期限内必着で提出すること。

① 提出期限：入札公告日から令和3年9月17日（金）までとする。

② 提出場所：上記3（1）の担当部局あてとする。

③ そのほか：書面は持参・郵送又はファクシミリによること。

(5) 入札説明書の質問に対する回答方法及び日時

令和3年9月21日（火）までにファクシミリにより回答する。

(6) 入札及び開札の日時、場所

令和3年9月24日（金） 13時15分

宮崎県小林市細野5157-29

独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場庁舎会議室

※郵便入札は可能。

郵便入札を行うときは、令和3年9月22日（水）17時15分までに入札書が当牧場に到着するように、書留郵便等で差し出すこと。

4 その他

(1) 契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

免除する。

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格の無い者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(4) 落札者の決定方法

本公告に示した物品を納入できると牧場長が判断した入札者であって、取扱規程第30条の規定に基づいて作成された予定価格以下で、最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(5) 契約書作成の要否

要

(6) 入札説明書交付の際の提出書類

上記3（2）に掲げる入札説明書の交付を受ける際は、上記2（2）に関する資格審査結果通知書の写しを提出すること。

(7) その他

詳細は入札説明書による。

【独立行政法人の契約に係る情報の公表】

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当センターとの関係に係る情報をホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

① 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- 1) 当センターにおいて役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること。
- 2) 当センターとの間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること。

② 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- 1) 当センターの役員経験者及び課長相当職以上経験者（当センターOB）の人数、職名及び当センターにおける最終職名。
- 2) 当センターとの間の取引高。
- 3) 総売上高又は事業収入に占める当センターとの間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨。
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上。
- 4) 一者応札又は一者応募である場合はその旨。

③ 当方に提供していただく情報

- 1) 契約締結日時時点で在職している当センターOBに係る情報（人数、現在の職名及び当センターにおける最終職名等）。
- 2) 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当センターとの間の取引高。

④ 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）。

別紙

品目	仕様・規格	条件等	購入予定数量	税抜単価	消費税額	税込単価
豚検定飼料 (SPF用)	別紙豚検定飼料 のとおり	①当場に入場する際は、当場指定の作業着（当場より貸出）を着用すること。 ②車両消毒を徹底すること。 ③原則、SPF専用車両で納品すること。 ④SPF以外の農場に立ち入った場合（人及び車両）、当場納入前2日間（48時間）はコンベンショナル豚舎（SPF豚舎でない農場）へは立ち入らないこと。 ⑤当場への納入当日は、他の農場へは立ち寄らず、一番で納入すること。 ⑥納品の都度、当場の職員が立ち会うので、その指示に従うこと。	30,000kg			
種豚用飼料 (SPF用)	・CP: 12.5%以上 ・TDN: 70.0%~72.0%以下 ・飼料の製造過程において「加熱処理」を行うこと。 ・クランプブル ・バラ	①当場に入場する際は、当場指定の作業着（当場より貸出）を着用すること。 ②車両消毒を徹底すること。 ③原則、SPF専用車両で納品すること。 ④SPF以外の農場に立ち入った場合（人及び車両）、当場納入前2日間（48時間）はコンベンショナル豚舎（SPF豚舎でない農場）へは立ち入らないこと。 ⑤当場への納入当日は、他の農場へは立ち寄らず、一番で納入すること。 ⑥納品の都度、当場の職員が立ち会うので、その指示に従うこと。	54,000kg			
子豚用飼料 (SPF用)	・CP: 18.0%以上 ・TDN: 77.0%以上 ・飼料の製造過程において「加熱処理」を行うこと。 ・クランプブル ・バラ	①当場に入場する際は、当場指定の作業着（当場より貸出）を着用すること。 ②車両消毒を徹底すること。 ③原則、SPF専用車両で納品すること。 ④SPF以外の農場に立ち入った場合（人及び車両）、当場納入前2日間（48時間）はコンベンショナル豚舎（SPF豚舎でない農場）へは立ち入らないこと。 ⑤当場への納入当日は、他の農場へは立ち寄らず、一番で納入すること。 ⑥納品の都度、当場の職員が立ち会うので、その指示に従うこと。	3,500kg			
育成・肥育用飼料 (SPF用)	・CP: 14.5%以上 ・TDN: 75.0%以上 ・飼料の製造過程において「加熱処理」を行うこと。 ・クランプブル ・バラ	①当場に入場する際は、当場指定の作業着（当場より貸出）を着用すること。 ②車両消毒を徹底すること。 ③原則、SPF専用車両で納品すること。 ④SPF以外の農場に立ち入った場合（人及び車両）、当場納入前2日間（48時間）はコンベンショナル豚舎（SPF豚舎でない農場）へは立ち入らないこと。 ⑤当場への納入当日は、他の農場へは立ち寄らず、一番で納入すること。 ⑥納品の都度、当場の職員が立ち会うので、その指示に従うこと。	5,500kg			